

NEWSWAVE

新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

発行
(株)常陽経営コンサルタンツ
〒973-8408
福島県いわき市内郷高坂町砂子田94 番地
TEL0246-27-9110 FAX0246-27-9118

就活女子向け優良企業ランキング 昭和女子大が進路でお勧め企業公表

今年の就活は経団連の採用選考に関する新指針が始まった一年目だが、中小企業も 8 月で山場を迎える。景気回復ムードで売り手市場となり、中でも今年は女子学生に注目が集まった。政府の女性社員幹部登用の流れと、各社が営業力の強化や女性の活躍推進をかかげて、女性社員のすそ野拡大を図る。今年は昭和女子大学女性文化研究所の、就活する「女子学生のための優良企業ランキング—第 4 回（証券・保険・金融業、電気機器業）」の企業情報が、とりわけ人事担当者や大学、学生らに注目を浴びた。同研究所は女性のライフスタイルにわけて調査し「チャレンジ志向」の女子学生にお勧めの証券・保険・金融業では、保険業の明治安田生命

保険が 1 位となった。電気機器業で「出産・育児を越えて就業継続」したい女子学生向けには 1 位がセイコーエプソン。

「バリバリ仕事がしたい！」女子学生にお勧めの 1 位は、電気機器業では部長職以上に占める女性比率が 5.0%と業界 1 位のシスメックス。同大学のようなデータ分析の仕方で、「お勧め」まで踏み込んだ就活情報は他に例がないという。こんなデータが発表されると、「超大手企業ばかり」との羨望が先立つもの。しかし見方を変え人気企業や優良企業の因子とは何か、が分かる。例えば男性育休取得者の有無など細部の評価項目まで含む点に男子学生も注目、企業経営者には努力目標への好例になろう。

2014 年度物納申請は 5 年連続の減少 ピーク時 1992 年度の 0.9%まで減少

国税庁がまとめた 2014 年度相続税の物納申請状況等によると、今年 3 月までの 1 年間の物納申請件数は 209 件で前年度比 28.1%減となったが、金額では大口案件があったため同 262.0%増の 286 億円と大幅増加。件数は 5 年連続の減少、金額は 5 年ぶりの増加となった。

物納申請件数は、バブル崩壊後の 1990 年度以降、それまで年間 400~500 件程度に過ぎなかったものが、バブル期の地価急騰及びその後の地価急落で、路線価が地価を上回る逆転現象が起こり、土地取引の減少から土地を売ろうにも売れず、1990 年度に 1238 件、1991 年度に 3871 件、そして 1992 年度には 1 万 2 千件台まで急増した。

しかしその後は、事前に相続税額を試算して納

税準備をするなど相続開始前から納税対策を行う納税者が増えたことなどから、1999 年度以降は年々減少。2014 年度も 5 年連続の減少となっており、2014 年度の申請件数はピーク時 1992 年度（1 万 2778 件）のわずか 0.9%、金額でも同じくピーク時 1992 年度（1 兆 5645 億円）の 0.2%にまで減少している。

一方、処理状況をみると、前年度からの処理未済を含め前年度比 34.2%減の 131 件、金額では同 306.8%増の 301 億円を処理した。金額は大口案件があったため。処理の内訳は、全体の 7 割強の 88 件が許可されて財務局へ引き渡され、物納財産として不適格として 18 件が却下、残りの 25 件は納税者自らが物納申請を取り下げている。